

だいじな、わたしに 20歳になったら子宮頸がん検診

●子宮頸がんとは？

HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が主な原因とされています。
HPVは性交渉により感染するウイルスで20～30代から発症者が増加します。

●早期のがんはほとんど自覚症状がありません

異常を感じてからでは手遅れになることも。なんの症状もない時が検診どきです。

●早期発見・早期治療でほとんどの人が治ります

定期的に検診を受診し、がんになる前の状態（前がん状態）で見つけることが出来れば、子宮を残して治療ができるので、妊娠・出産も可能です。

●子宮頸がん検診ってどんな検査？

子宮頸部の表面をブラシで軽く擦り取り、取れた細胞を顕微鏡で調べます。

検査項目

内診＋細胞診検査

対象

20歳以上の女性

受診間隔

2年に1回

費用

税込500円

※大分市に住民票がない場合は税込4,400円



☆希望された場合は**HPV検査**（税込5,500円）もできます。

毎週水曜日は女性医師対応可能です。

ご予約は **おおいた健診センター** まで

大分市子宮頸がん検診の他、各種がん検診・
大分市市民健診についてのページは [こちらから](#)

〒870-1133 大分市大字宮崎1415番地

電話 097-569-2211（代表）

メール yoyaku@oita-h-cuc.jp

営業時間 月曜日～金曜日 8:30～17:00